7インチOBD連動
ヘッドアップディスプレイ
取扱説明書
HD-CH01

本製品をご購入いただき誠にありがとうございます。
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

Copyright © 2013 Tribute Co.,Ltd. All Rights Reserved.

目次

はじめに

この度は、本製品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、内容を理解してからご使用ください。また製品の改善等に伴い、事前通知せずに内容が変更される場合がありますので、ご了承ください。

• お使いいただく前に　P1～P3

使用上のご注意 ---------- 1
スペック ---------- 2
梱包品の確認 ---------- 2

• インストール　P3 ～P4

OBD2対応車種 ---------- 3
設置 ---------- 4

• 操作方法　P5 ～P6

本体各部位の機能 ---------- 5
機器の設定 ---------- 6

• その他　P7～P8

トラブルシューティング ---------- 7
アフターサービス ---------- 8

使用上のご注意

本機器のご使用にあたり、ご使用者様の責任のもと安全に十分配慮してください。安全にご使用いただくためにご使用前に本書を十分お読みいただけますようお願いいたします。

■ 製品の特性上、日中または光源のある場所ではご覧いただけない場合がございます。

■ 運転中に本機器の操作を行ったり、本機器を注視しないようにしてください。事故の危険性があります。

■ お取付に起因する事故や故障、運転中の事故などに関する一切の損害請求等には応じることができません。予めご了承ください。

■ エンジンを切る際は必ず電源を切ってください。また長時間運転をしない場合はケーブルを抜いてください。

■ 接続が甘く走行中に外れてしまったり、ケーブルが運転の邪魔にならないようケーブルのお取り回しや設置には十分ご注意ください。

■ エンジンを入れたまま本機器ケーブルの抜き差しをしないようにしてください。

■ 本機器を直射日光下に長時間さらしたり、熱源や極端な温度環境、高圧環境下に放置しないようにしてください。

■ 落下の危険性のある場所に設置しないでください。

■ 落としたり、衝撃を与えないようにしてください。

■ 本製品は日本国内専用となります。

■ 誤った使用方法にてご使用された場合は保証の対象外となります。

スペック

ディスプレイ	約9インチ
投影サイズ	等倍
本体サイズ（w*H*D）	約208*104*18mm
本体重量	約206g
電圧	12V DC
接続	OBD2連動
待機電力	20MA以下

梱包品の確認

本製品には付属品が同梱されております。ご使用前に不足品がないかご確認ください。万一不足品がございましたら販売店へご連絡ください。

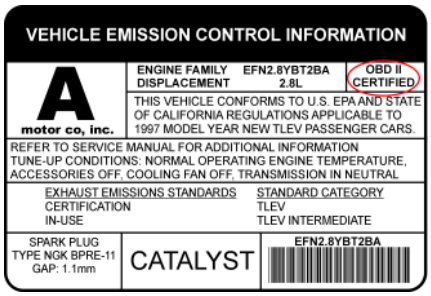
1.本機器
2.シリコンマット
3.OBD2連動ケーブル
4.取扱説明書

【注意】

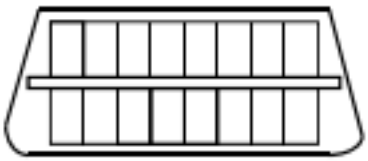
スペックおよび梱包品については、事前の告知なく変更になる場合があります。

OBD2対応車種

OBD2適応車種にはエンジンルームにOBD2認証ステッカーが添付されております。
※認証のないお車ではご使用いただくことはできません。



【OBD2認証マーク】


【OBD2端子】

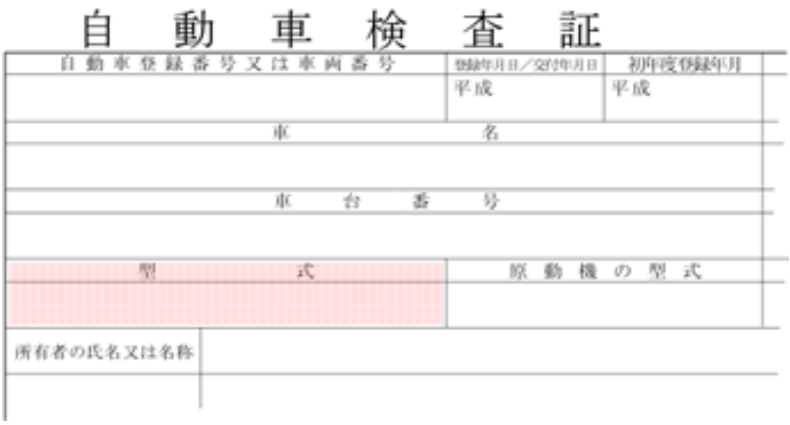
OBD2は以下の年式以降の車に対応を義務付けられております。

新型車	2008年10月以降
継続モデル・輸入車	2010年　9月以降

OBD2端子はお車により運転席のダッシュパネルの下にあったり助手席側にあったりと設置位置が異なります。
設置位置がご不明な際はディーラーにご確認ください。

お車の年式がご不明な場合は？

車検証の下記部分にてお車の型式をご確認ください。
こちらの型式でもってディーラーまたはネットなどで年式をご確認いただけます。


自　動　車　検　査　証

自動車登録番号又は車両番号	登録年月日/交付年月日	初度登録年月
	平成	平成
車名		
車台番号		
型式	原動機の型式	
所有者の氏名又は名称		

設置

①ケーブル接続

車のOBD2端子と本機器を付属のケーブルで接続した後、しばらくお待ちください。サーチを行った後、電源が入ります。

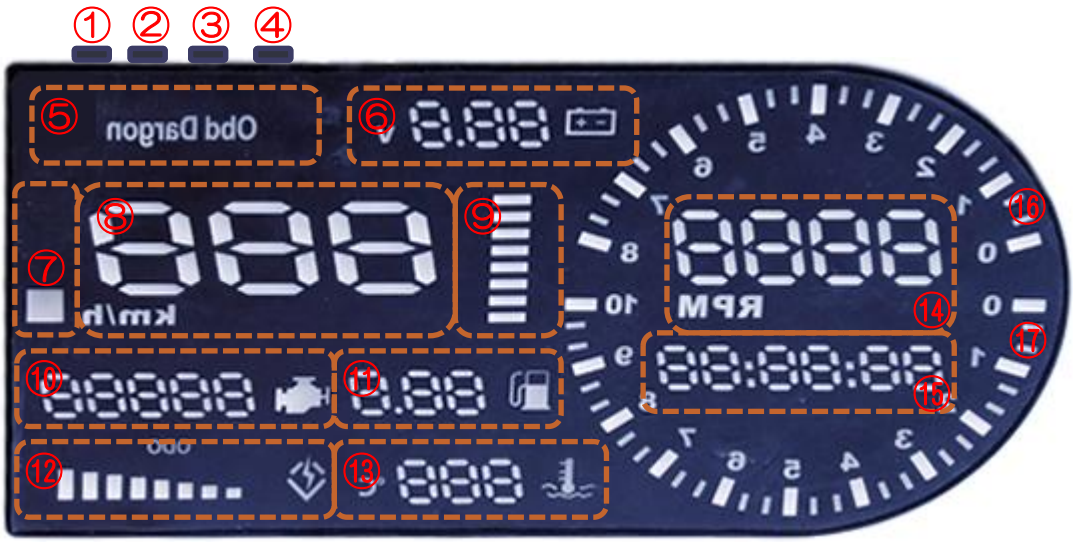
②本機器の設置

本機器は付属のシリコンマット上に置いてご使用いただきます。
ダッシュボードの汚れ、埃を取り除いた後、運転の邪魔にならない適正な位置にシリコンマットを貼ってその上に本機器を置いてください。
（粘着が弱い際はシリコンマットの裏面を水で洗ってください。）

【注意】

ケーブルは必ず運転の邪魔にならないようにご配慮ください。
付属のフロントガラス用フィルムは日本国内対応品ではございません。ご使用なさらないようにお願い申し上げます。

本体各部位の機能



①②③④	設定操作ボタン（①⇒K4,②⇒K3,③⇒K2,④⇒K1）
⑤	電源ランプ
⑥	電圧表示
⑦	光センサー
⑧	車速表示（km/h）
⑨	ガソリン消費量表示（瞬間値）
⑩	走行距離表示またはエラーコード表示
⑪	ガソリン消費量表示（/100km）
⑫	スロットル開度表示
⑬	水温表示
⑭	エンジン回転数表示（数字）
⑮	現在走行時間表示、現在ガソリン消費量表示 または現在走行距離表示 「K2」ボタンにて切替
⑯	エンジン回転数表示（グラフ）
⑰	エンジン負荷表示

機器の設定

設定Menu

本機器をご使用可能な状態にして、エンジンを切った状態で「K1」ボタンを押してください。設定メニューが開きます。

01：設定項目の切り替え

「K4」ボタンにて設定項目を切り替えを行います。
（電圧係数 ⇒ ガソリン消費量係数 ⇒ 走行距離係数 ⇒ 車速係数 ⇒ 時間【分】⇒ 時間【秒】の順に切り替わります。）

02：設定したい数値桁の調整

設定項目を決定後、「K3」ボタンにて調整する数値の桁数を合わせます。
（一の桁より上の桁に順に切り替わります。）

03：数値の設定

桁数を調整後、「K2」ボタンで数値の設定をします。
※時間の調整に関しては「K2」および「K3」ボタンで行います。

04：設定の決定

設定後、「K1」ボタンにて設定を適用します。
なお、何も触らず一定時間が経過した場合は変更した設定がキャンセルされ、元の画面に戻ります。

初期化

01：ガソリン消費量、走行距離の初期化

「K4」ボタンを長押しします。

02：すべての数値を初期化（ガソリン消費量、走行距離、その他設定係数）

「K3」ボタンを長押しします。

エラーコード

エラーコードが出た際は「K4」ボタンで表示を削除します。
エラーコードの内容は以下にてご確認いただけます。
■http://www.obd-codes.com/trouble_codes/

トラブルシューティング

機器が正常に動作しない場合等は下記のトラブルシューティングをご参照ください。

症状	トラブルシューティング
ケーブルが接続できない	OBD2対応車種ではない可能性がございます。認証ステッカーおよび年式をご確認ください。
OBD2の場所がわからない	車種によって異なりますので、ディーラーにご確認ください。
画面が起動しない	ケーブルがきちんと挿入されているか、また本体の電源をONにしたかご確認ください。
車のスピードメーター表示と速度が異なる	自動車の計器類は安全上の事由により正しい速度を表示するとは限らず、実際の速度より高い速度を示す場合があります。 速度が異なっても故障ではございません。
明るい場所で見づらい	製品の特性上、強い光源がある場合に見づらくなったり、見えなくなったりいたします。
画面が2重に見える	製品の特性上、ゴーストと呼ばれる2重に見える現象が発生いたします。 ゴースト現象が強い場合は本機器の明るさを弱めることにより軽減いたします。
車のバッテリーが上がった	本機器はエンジンをお切りいただいた状態でも消費電力がございます。長時間運転をなさらないときは必ず電源をお切りいただき、ケーブルを抜いてください。
画面が立ち上がらなくなった	フリーズ等の要因が考えられます。OBD2端子を車からお外いただき、再度接続し直してお試しください。

アフターサービス

保証について

■ 販売店名、お買い上げ日をご確認ください。
■ 保証は販売店が指定する期間、および保証書に準拠いたします。
■ 本製品の故障または不具合などにより、お客様や第三者が被った損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■ 本製品を分解、改造された場合は修理をお受けできませんので、ご注意ください。

修理を依頼される場合

■「トラブルシューティング」をお読みのうえ、もう一度お確かめください。それでも異常がある場合は、販売店もしくは当社へお問合わせください。
■ 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

お問合わせ先

株式会社トリビュート
電話：03-5911-2367(平日10時から18時)
E-mail： support@tri-viewt.co.jp